

近 刊 豫 告

撫順炭礦長 梅野實氏

序文 撫順炭礦土木課長 佐藤應次郎氏

滿洲建築協會長 小野木孝治氏

大連市紀伊町八十五番

發行所 滿洲建築協會出版部

電話三四一九番
振替大連參貳六七番

撫順新設市街店舖住宅圖案帖

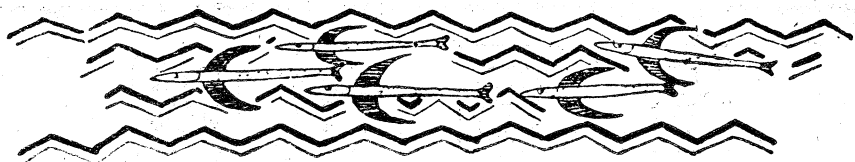
◇定價 金參圓五拾錢

◇豫約期限 大正拾五年一月三十一日

◇發行期日 大正拾五年二月十日

◇申込所 本協會

■大正十四年三月本協會が撫順工友會並同地建築信用組合の依頼により懸賞を以て募集したる撫順新設市街店舖住宅設計應募圖案約二百點の中當選圖案其他特に優秀なるもの五十點を採擇し上等印刷紙八截玻璃版刷とし全一帖美裝映入としたるもの■本帖は元撫順工友會並に同地建築信用組合が一般應募者の眞摯熱誠なる努力に對する感謝の意志を表明せんが爲め即ち本帖を上梓してこれを記念品として贈呈せんとするもの■嶄新なる都市計畫に由り同地永安臺の曠野に建設せんとする新らしき都市の店舖住宅に對し全國の建築家が果して奈何の主張と抱負と理想とを實現せんとしたるかは、本帖の最も深刻に物語るものたらずんばあらず。



滿洲建築協會雜誌

第五卷
第十二號

目次

口繪

◇橫濱正金銀行奉天支店

設計 大連宗像建築事務所
施工 大連三田工務所

◇同

正側面外觀

◇同

設計圖

◇同

正面出入口詳細

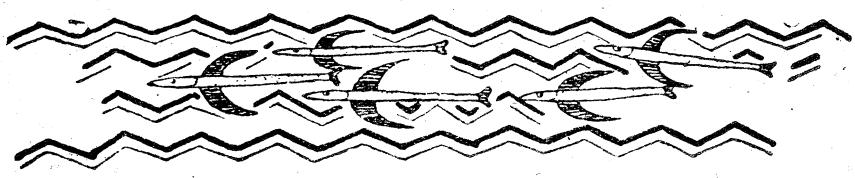
◇同

客溜及營業室

扉

◇北京 居庸關正面

本文



□音響學の話……………はるを生…二

□内地學校建築視察餘談……………鈴木正雄…一四

□第三回全國工業家大會決議……………一八

□横濱正金銀行奉天新築工事概要……………一九

□建築物に於ける機械的設備……………藁科淺吉…四一

□建築仕様書……………(自四一頁至八四頁)

會報

□講演會□會計理事會□役員異動□交換雜誌……………三三

編輯後記……………目次裏

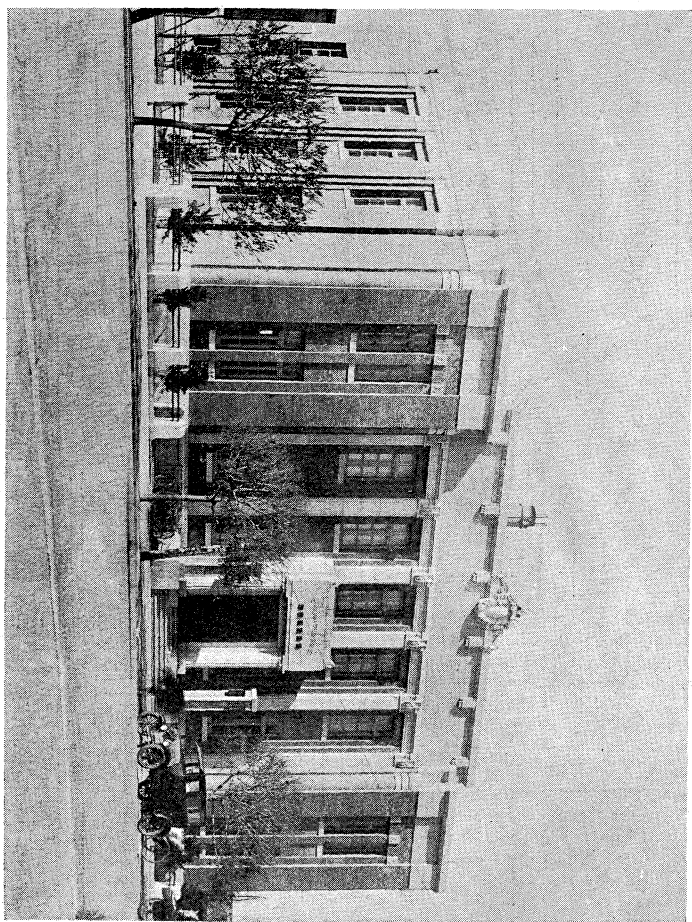
編輯後記

□本誌の創刊以來、毎年新年號準備の爲め不本意ながら十二月は休刊するのが例の如くになつてゐましたが、本年は本誌を以つて完全に月刊としての實を擧げる事が出来るに到りました。是は主として直接編輯の任務を眞はれた理事各位並に寄稿者各位の多大なる努力と援助との養として見る事が出来ると思ひます。誠に感謝に堪はざる次第であります。

□大正十三年の本誌は、終始極めて眞面目な研究的態度の所産とも云ふべき寄稿の多かつたことは、一面堅過さるゝ云ふ様な聲の中にも、尙且現在及將來の建築界に對して、已に何處か遠い處で取扱はれてゐるゝ云ふ様な態度が許されない様になりつくある、音響問題に於て特色を見る事の出来たのは、巻次の終焉に際して聊かの満足を感じ得ないのであります。

□ホンの一つの感覺から、テンで讀まうともしなかつた様な雜誌が、遽かにそれと氣が附いて探し出される様な時と場合とが來ないさば云はれません。此の點から考へて矢張り堅いもの、活字の一つ一つが正味の記事であるものは尊いでせう。□さればさて程よく軟かいものにも亦好ましい味のある事は勿論です。この點は來るべき年次に於いて、特に考慮を拂ふべき事項であることは十分考へてゐます。□此の如き意味に於て何卒本誌の使命を達成せしむる爲め今後各位の盛んなる御寄稿を切望して停みませぬ。

大正十四年十二月十日



橫濱正金銀行奉天支店 正側面外觀

設計 大連 三井建築事務所
施工 大連